

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 92 回 原子燃料サイクル専門部会 議事録

1. 日 時：2022年11月9日（水）13：30～16：30

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）高橋部会長，加藤副部会長，藤原幹事，浅野，飯田，石原，片岡，菊池，久野，久保，小松原，斉藤，佐々木，白井，高橋（秀），高橋（浩），立川，田村，林，藤田，元辻，柳原，山本（武），山本（正）（24名）

（代理出席）熊谷 守（日本原燃／大間委員代理）（1名）

（欠席委員）中島（1名）

（委員候補者）井出 秀一（原子燃料工業）（1名）

（欠席常時参加者）桶谷（1名）

（オブザーバ）新崎 雅志（原子力環境整備促進・資金管理センター）（1名）

（説明者）【LLW 埋設後管理方法分科会】梅原幹事，千々松委員，関口委員

【LLW 埋設施設検査方法分科会】山田幹事，斉藤常時参加者

【LLW 処分安全評価分科会】竹内幹事，中居委員，山岡委員

【LLW 放射能評価分科会】新崎幹事（9名）

（事務局）大沼，正岡，牧野，平野（4名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5 議事内容

事務局から開始時，委員 26 名中，23 名が出席しており，成立に必要な定足数（18 名以上）を満足している旨が報告された。その後，2 名が途中参加し，25 名の出席となった。

(1) 前回議事録（案）の確認（FTC92-1）

前回議事録（案）について，事前に配付されていた資料FTC92-1にて，承認された。

(2) 人事（FTC92-2）

事務局から FTC92-2 に基づき，専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり，委員の退任等が確認され，審議の結果，委員の選任等が決議された。

【専門部会】

◆決議事項

(1) 委員選任

井出 秀一 原子燃料工業

(2) 委員再任

浅野 隆 日立 GE ニュークリア・エナジー 2023.02～2025.01

小松原 勝 東芝エネルギーシステムズ 2023.03～2025.02

◇確認事項

(1) 委員退任

元辻 弘行 原子燃料工業 2022.11.30

(2) 常時参加者登録解除

浅見 光史 海上技術安全研究所 2022.11.02

【分科会】

○リサイクル燃料貯蔵分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

藤沢 匡介	トランスニュークリア
樋口 晃	日立造船

◇承認確認事項

(1) 委員退任

大岩 章夫	日立造船	2022. 10. 31
影山 典広	トランスニュークリア	2022. 10. 25

(2) 常時参加者登録解除

樋口 晃	日立造船	2022. 10. 11
下条 純	神戸製鋼所	2022. 10. 31

(3) 常時参加者登録承認

大岩 章夫	日立造船
影山 典広	トランスニュークリア

○LLW 廃棄体等製作・管理分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

新崎 雅志	原子力環境整備促進・資金管理センター
鈴木 健介	東京電力ホールディングス

◇承認確認事項

(1) 委員退任

脇 寿一	原子力環境整備促進・資金管理センター	2022. 06. 30
平井 輝幸	東京電力ホールディングス	2022. 06. 30

(2) 常時参加者登録解除

天澤 弘也	日本原子力研究開発機構	2022. 06. 30
船橋 泰平	日本エヌ・ユー・エス	2022. 07. 25

(3) 常時参加者登録承認

出雲 沙理	日本原子力研究開発機構
山本 雄也	日本エヌ・ユー・エス

(4) 幹事退任

脇 寿一	原子力環境整備促進・資金管理センター	2022. 06. 30
------	--------------------	--------------

(5) 幹事指名

新崎 雅志	原子力環境整備促進・資金管理センター
-------	--------------------

○ウラン・TRU 取扱施設クリアランスレベル検認分科会

◇承認確認事項

(1) 常時参加者登録解除

藤永 英司	新金属協会	2022. 09. 30
-------	-------	--------------

(2) 常時参加者登録承認

深田 聖	新金属協会
------	-------

○LLW 埋設後管理分科会

◇承認確認事項

(1) 委員所属変更

関口 高志	旧：日本原燃，新：戸田建設	2022. 08. 01
-------	---------------	--------------

○LLW 埋設施設検査方法分科会

◇承認確認事項

(1) 常時参加者登録解除

黒沢 満	三菱マテリアル	2019. 04. 23
東原 知広	原子力規制庁	2019. 07. 04
南 将行	日本原燃	2020. 09. 30
村松 貴史	原子力安全推進協会	2021. 03. 31

(2) 常時参加者所属変更

関口 高志	旧：日本原燃，新：戸田建設	2022. 08. 01
-------	---------------	--------------

○LLW 処分安全評価分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

関口 高志	戸田建設
-------	------

◇承認確認事項

(1) 常時参加者登録解除

関口 高志	日本原燃	2022. 07. 31
-------	------	--------------

(3) 【報告・審議】 (FTC92-3-1～FTC92-3-7)

“低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX－中深度処分編－”
標準改定案に関する当専門部会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，LLW 埋設後管理分科会 梅原幹事，千々松委員，関口委員)

事務局からFTC92-3-1に基づき，題記に関する決議投票の結果，4名の委員から意見付き保留，また賛成の委員7名から意見があったことが報告された。引き続き，LLW処分安全評価分科会梅原幹事，千々松委員，関口委員からFTC92-3-2～FTC92-3-7に基づき，意見への対応についての説明があった。審議の結果，本日の改定案FTC92-3-7には編集上の修正を超える修正が含まれており，さらに本日議論になった記録の扱いに関する記載を見直した改定案を作成したうえで，この見直し版を対象として，再度決議投票（2週間）に移行すること，この決議投票は通常の決議投票となるが，可決で軽微な意見があった場合についてはその扱いを三役に一任とし，問題なければ次回の標準委員会へ本報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：記録は管理措置に入るかどうか，委員の意見を確認したい。

C：まずコメントが多く出たということを受け入れるべきでは。記録を管理措置にしないということだが，基本安全機能を確認する際に記録は必要で，記録は管理措置の一環だと考えている。

C：記録は必要なものであるが他の管理措置とは異なるということが，本日の説明では分かりづらく，その説明を明確にすべきではないか。

C：記録を他の管理措置と同列に並べるかどうか，空中戦になっているように感じるので，定義づけをはっきりして議論をすべきではないか。

C：3. 4. 1に記載の“基本安全機能の達成のためにとられる措置”，という定義からすると，行為として記録が必要ということから考えると，記録は管理措置ではないと言い切ることは疑問を感じる。

C：記録は管理措置に入るのではと感じる。

C：基本安全機能を確認するためにとる行為が措置であり，漏えいの監視などが具体的な行為と考えていて，記録を管理措置と別と定義づけることは違和感ない。記録を残すことは重要というのは別項目であって良いが，記録の扱いについて追記されれば今のような議論にならないのでは。

- C:記録が重要というのは認識していて、記録を積み重ねることで安全性の向上にもつながることから、広義では管理措置にあたり、管理措置ではないと言い過ぎで、管理措置の一環であるといった位置づけではないか。
- C:例えば、“その他の措置”といった扱いにするのが一案としてどうか。“〇〇すること”、という条文と“記録”は法律でも別で記載されているので、全体を管理するという意味では管理措置になり、直接的に基本安全機能を管理するものではなく全体に関わるものなので、法律などと定義を揃えるという意味でもその他の措置として扱ってはどうか。
- C:記録をとって一定期間保存するということだと、管理措置になるのでは。
- C:分科会の趣旨は理解するが、管理措置ではないと切ってしまうと困ることも生じるのでは。記録も含めておくというのが適切に感じるが、分科会で議論が進んでいるようなら、分科会の意見を尊重するというところもあるかと考えられる。
- C:記録の保存はマネジメントシステムの中でとらえられるもの。ここでいう管理措置は control measures なので記録は含まれないように感じる。記録の保存は重要ではあるので、記載を工夫してはどうか。
- C:整理の仕方によるもので、記録自体は管理の中に含まれるように感じるが、記録をどう書くかという意味では別扱いとすることもありだとは考えている。
- C:管理措置にするかどうか相反する意見がある状況では、標準としてこのままは進められないと考えられる。
- C:記録が重要とは認識しているので、管理措置ではないと明言することは気になる。管理措置としない、ではなく別の書き方とすべきではないか。
- C:“なお、この標準で規定している記録に関しては管理措置とはしない”と記録だけ除外しているところが気になる。全体を見て、今の意見を踏まえてもう一度全体を見直してもらいたい。

(4) 【報告・審議】 (FTC92-4-1～FTC92-4-5)

“低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX 一浅地中処分施設編一”標準原案に関する当専門部会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，LLW 埋設施設検査方法分科会 山田幹事，斉藤常時参加者)

事務局からFTC92-4-1に基づき、題記に関する決議投票の結果、2名の委員から意見付き保留、また賛成の委員3名から意見があったことが報告された。引き続き、LLW埋設施設検査方法分科会山田幹事，斉藤常時参加者からFTC92-4-2～FTC92-4-5に基づき、意見への対応及び本報告についての説明があった。審議の結果、本日の改定案FTC92-4-4には編集上の修正を超える修正が含まれていることから、再度FTC92-4-4を対象として決議投票（2週間）に移行すること、この決議投票は通常の決議投票となるが、可決で軽微な意見があった場合については、その扱いを三役に一任とし、問題なければ次回の標準委員会へ本報告することが決議された。

(5) 【報告・審議】 (FTC92-5-1～FTC92-5-5)

“低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法一中深度処分編一：20XX”標準原案に関する当専門部会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，LLW 処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員)

事務局からFTC92-5-1に基づき、題記に関する決議投票の結果、投票した23名の委員全員の賛成票により可決され、そのうち5名の委員から意見があったことが報告された。LLW処分安全評価分科会 竹内幹事，中居委員からFTC92-5-2～FTC92-5-5に基づき、題記について説明があり、審議の結果、この内容にて次回の標準委員会に本報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

- C:一部の表現について、審査指針等と合わせたために分かりづらくなっている部分がある。本来学会標準の様な民間規格については、必ずしも審査指針に合わせるのではなく、民間としてはこのように考えるというメッセージが必要ではないかと考える。今後事業がより具体化した段階で検討してほしい。

(6) 【報告】 (FTC92-6)

標準策定 5 か年計画の更新について

(担当：原子燃料サイクル専門部会 藤原幹事)

藤原幹事から、題記について、各委員からの提案等も含めて最新知見等を収集し、各分科会にて検討を進めていくことが説明された。

(7) 【報告】 (FTC92-7)

原子燃料サイクル専門部会 分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

分科会の代表者から FTC92-8 に基づき、分科会の活動状況についての報告があった。

(8) 【講習事項】 (FTC92-講習資料-1～FTC92-講習資料-2)

倫理教育

(担当：藤原幹事)

藤原幹事から、FTC92-講習資料-1～FTC92-講習資料-2 に基づき、標準委員会における倫理教育の状況、燃料サイクル専門部会／分科会の受講者からの意見について説明があった後、本件に関する意見交換が行われた。

7. その他

(1) 藤原幹事から、学会の年会／大会への参加に関し、当専門部会からも来年の秋の大会以降の企画セッションにエントリーできるよう、提案を検討するよう、依頼があった。

(2) 事務局から、次回 2 月の専門部会へ向けたマイルストーンを紹介し、早めの分科会開催、事務局への連絡を依頼した。

(3) 今後の予定

次回は、2023 年 2 月 1 日（水）13：30 からの開催に決定した。

【配付資料】

FTC92-0 第 92 回原子燃料サイクル専門部会議事次第

FTC92-1 第 91 回原子燃料サイクル専門部会議事録（案）

FTC92-2 人事について

FTC92-3-1 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関する当専門部会決議投票の結果について

FTC92-3-2 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関する標準委員会審議の説明資料

FTC92-3-3 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関する改定概要

FTC92-3-4 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関する関係規則等の改正前後比較表

FTC92-3-5 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関するコメント対応表（専門部会書面投票）20221107

FTC92-3-6 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関する改定前後比較表

FTC92-3-7 “低レベル放射性廃棄物の埋設地に係る埋戻しの方法及び施設の管理方法：20XX
—中深度処分編—” 標準改定案に関する埋設後管理標準本体改定案

- FTC92-4-1 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX —浅地中処分施設編—”
標準原案に関する決議投票【FTC22-03】の結果について
- FTC92-4-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX —浅地中処分施設編—”
専門部会決議投票の結果及び受け付けた意見への対応について
- FTC92-4-3 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX —浅地中処分施設編—”
専門部会決議投票結果の対応整理表
- FTC92-4-4 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX —浅地中処分施設編—”
標準改定案
- FTC92-4-5 “低レベル放射性廃棄物処分施設の施設検査方法：20XX —浅地中処分施設編—”
標準改定案（変更履歴）
- FTC92-5-1 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編—：20XX”
標準原案に関する決議投票【SC22-03】の結果について
- FTC92-5-2 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編—：20XX”
標準原案に関する専門部会決議投票の結果及び意見への対応について
- FTC92-5-3 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編—：20XX”
標準原案に関する専門部会決議投票結果への対応整理表
- FTC92-5-4 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編—：20XX”
改定案
- FTC92-5-5 “低レベル放射性廃棄物処分施設の安全評価の実施方法—中深度処分編—：20XX”
改定案（変更履歴）
- FTC92-6 標準策定5か年計画の更新について（口頭説明）
- FTC92-7 分科会活動状況報告

講習資料

- FTC92-講習資料-1 日本原子力学会標準委員会倫理教育に関する資料（2022年度）
- FTC92-講習資料-2 倫理教育における意見概要

参考資料

- FTC92-参考 1 原子燃料サイクル専門部会委員名簿
- FTC92-参考 2 原子燃料サイクル専門部会出席実績

以上